

本校が育成を目指す「6つの力」について、それぞれ3項目の目標を設定し、生徒は達成できたと思う項目にチェックを入れる。チェック数に応じて、以下の基準で評価する。

○3項目すべてにチェック:S ○2項目にチェック:A ○1項目にチェック:B ○チェックなし:C

生徒用評価項目

6つの力に基づいた学習評価（生徒用）
批判的思考力（自分の考えを柔軟に更新していく力）
☐ 授業内容を理解した上で、授業内容に問い（なぜ）を持つBことがある。
☐ 教師が与えた課題の正解、または不正解の理由を説明できることがあるA
☐ 授業の最後に理解していることと理解していないことを判断できることがあるB。
協働的思考力（他者との対話で自分の考えを再構築する力）
☐ 授業中に他者の意見を聞くことがあるC。
☐ 授業中に他者やグループに自分の意見を述べるがあるC。
☐ 授業中の対話で新たな知識を知って、それまでの考えを改めて、新たな理解になることがあるB。
創造的思考力（新たな価値を生み出す力）
☐ 授業中の課題に対して、 <u>知識・技能を活用して自分ごととして取り組みB</u> 、課題解決に向けた手順を考えている。
☐ 授業中の課題に対して、正解を踏まえた上で <u>より良い解法や最適解を見つけることがあるB</u> 。
☐ 授業中に教科書を理解した上で、 <u>自分なりの考えを思いつくことがあるB</u> 。
課題発見力（社会・世界・学問を突き詰める力）
☐ 授業内容から、 <u>興味・関心を見出すことがあるA</u> 。
☐ 授業内容に、 <u>他者が気づかないことに気付いたり、他者が思い付かない発想B</u> を持つことがある。
☐ 授業において <u>自分の強みや長所を理解A</u> することがある。
科学的探究力（論理的で説得力のある考察をする力）
☐ 授業や宿題に <u>計画的に取り組むことがあるB</u> 。
☐ <u>授業内容と自分の進路がつながっていると思うことがある。A,C</u>
☐ 授業中の課題解決のための <u>論述、計算、実験や調査を実践できることがあるA</u> 。
表現発信力（多様な社会において自分自身の考えを伝える力）
☐ 授業内容を、先生の板書を写すだけでなく、自分の考えで、図、グラフ、表、関係図など使って、 <u>分かりやすくノート等にまとめるB</u> ことがある。
☐ 授業内容を日本語または英語で <u>相手が理解できる表現B</u> ができることがある。
☐ 授業内容を日本語または英語で <u>積極的に他者に伝えられることがあるC</u> 。

教師用評価項目

6つの力に基づいた学習評価（教員用）	
批判的思考力	自分の考えを柔軟に更新していく力
求める生徒像	☐ 生徒が授業内容を理解した上で、 <u>授業内容に知的な疑問を持つ B</u> ことがある。
	☐ 生徒が課題の <u>正解、または不正解の理由を説明できる A</u>
	☐ 生徒が授業または単元の最後に理解していることと理解していないことがわかる場面がある B。
協働的思考力	他者との対話で自分の考えを再構築する力
求める生徒像	☐ 生徒が授業中に <u>他者の知的・文化的な意見を聞くことがある C</u> 。
	☐ 生徒が授業中に <u>他者に対して、より良い社会や考え方に向けた発言をすることがある C</u> 。
	☐ 生徒が授業中の対話で新たな知識を知って、 <u>それまでの考えを改めて、新たな理解になることがある B</u> 。
創造的思考力	新たな価値を生み出す力
求める生徒像	☐ 生徒が授業中の課題に対して、 <u>知識・技能を活用して自分ごととして取り組み、課題解決に向けた手順を考えることがある B</u>
	☐ 生徒が授業中の課題に対して、正解を踏まえた上で <u>より良い解法や最適解を見つけることがある B</u> 。
	☐ 生徒が授業中に教科書を理解した上で、 <u>自分なりの考えを思いつくことがある B</u> 。
課題発見力	社会・世界・学問を突き詰める力
求める生徒像	☐ 生徒が授業内容から、知的・文化的またはより良い社会に向けた <u>興味・関心を見出している A</u> 。
	☐ 生徒が授業内容に、 <u>他者が気づかないことに気付いたり、他者が思い付かない発想 B</u> を持つことがある。
	☐ 生徒が授業中に <u>視座が上がり、新たに自分のしたいこと、できることを認識する A</u> ことがある。
科学的探究力	論理的で説得力のある考察をする力
求める生徒像	☐ 生徒が、授業や宿題に <u>計画的に取り組むことができて B</u> 。
	☐ 生徒が、 <u>授業内容を理解して、それが自分の人生につながっていると思うことがある A,C</u>
	☐ 授業中の課題解決のための <u>論述、計算、実験や調査を実践できる A</u> 。
表現発信力	多様な社会において自分自身の考えを伝える力
求める生徒像	☐ 生徒が授業内容を、先生の板書を写すだけでなく、自分の考えで、図、グラフ、表、関係図など使って、分かりやすくノートにまとめる B ことができる。
	☐ 生徒が、研修会などで日本語、英語で <u>相手が理解できる表現 B</u> ができることがある。
	☐ 生徒が 研修会などで日本語、英語で <u>積極的に他者に伝えようとする C</u> がある。

設定した「宮西 Competency・Matrix」に照らしたプログラムの評価については前述の通りである。今後の探究活動改善に継続的に活用する。以下に、授業改善に関する評価を記す。

S・A・B・C の 4 段階評価については、評価結果を定量的に分析するため、

S=4、A=3、B=2、C=1 に数値化した。

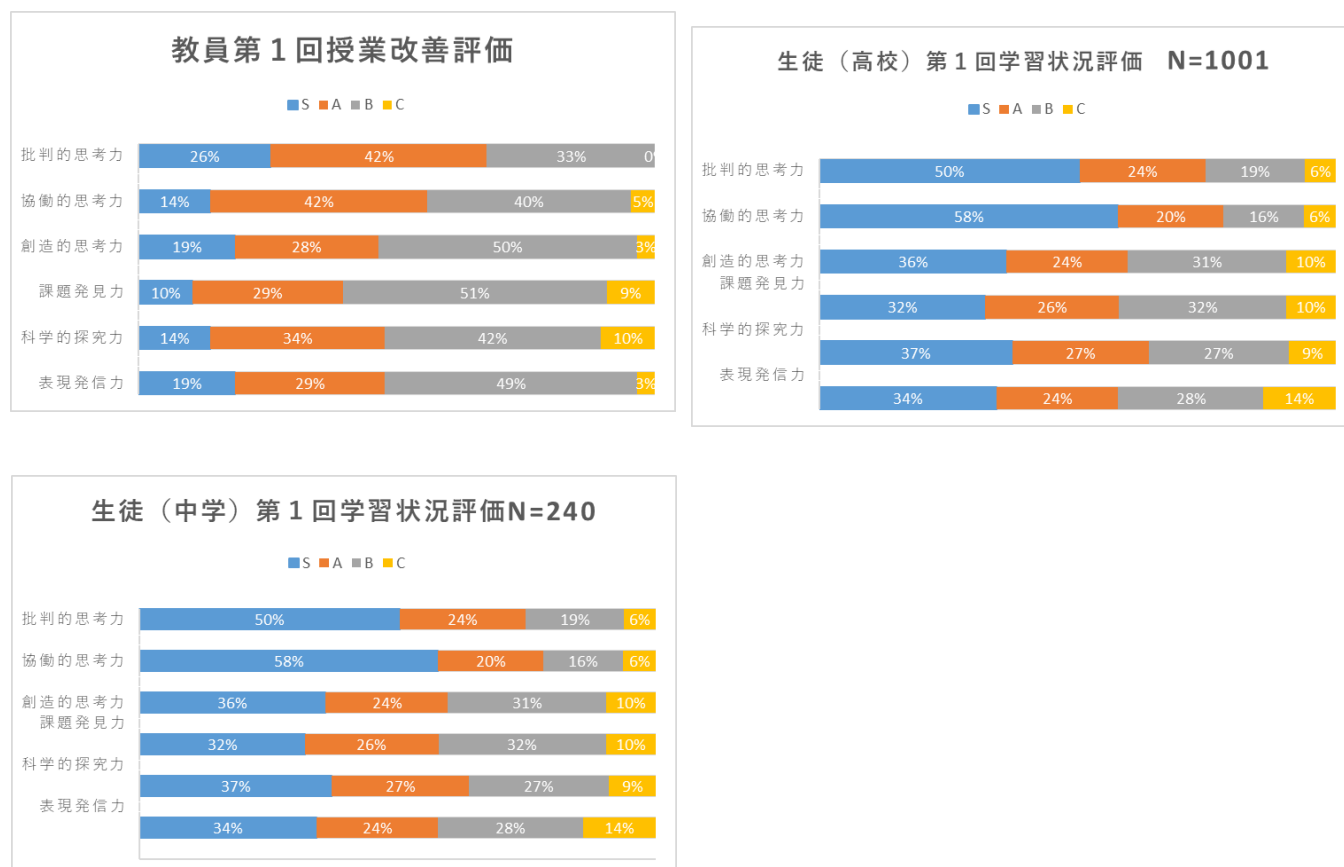
そのうえで、各評価の数値の平均値を算出し、学習状況や到達度の全体的な傾向を把握する指標として活用した。

「6つの力に関する自己評価の比較（生徒・教員）」



第1回 授業改善・学習状況評価結果（教員・中学・高校）

～教員と生徒（中・高）における資質・能力評価の現状～

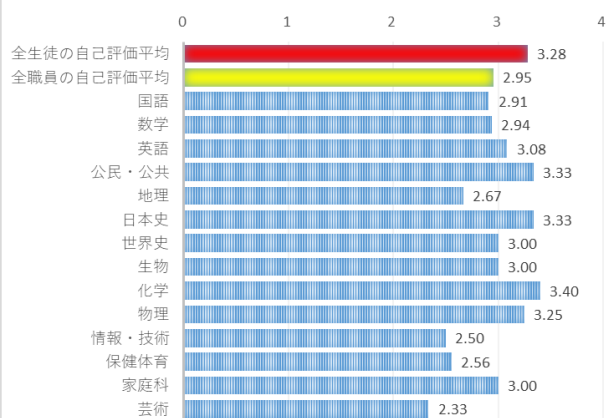


教科別 教員自己評価平均一覧

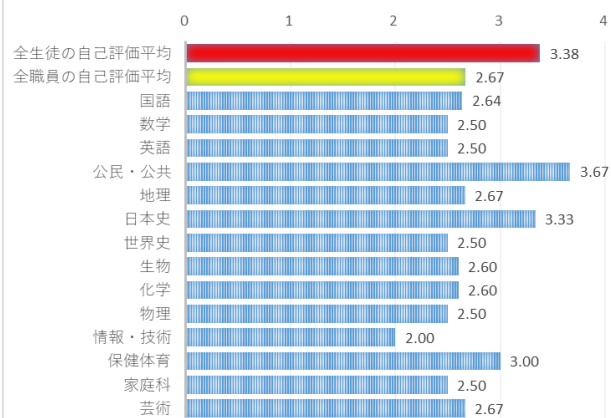
教科	批判的思考力	協働的思考力	創造的思考力	課題発見力	科学的探究力	表現発信力	n	教科	批判的思考力	協働的思考力	創造的思考力	課題発見力	科学的探究力	表現発信力	n
全生徒の自己評価平均	3.28	3.38	2.94	2.87	3.02	2.88	1001	世界史	3.00	2.50	2.00	2.00	2.00	2.00	2
全職員の自己評価平均	2.95	2.67	2.63	2.41	2.54	2.65	79	生物	3.00	2.60	2.20	2.40	2.40	2.40	5
国語	2.91	2.64	2.27	2.27	2.18	2.73	11	化学	3.40	2.60	3.20	2.00	3.00	2.60	5
数学	2.94	2.50	2.69	2.13	3.00	2.56	16	物理	3.25	2.50	3.25	2.00	2.75	2.75	4
英語	3.08	2.50	2.83	2.67	2.58	3.17	12	情報・技術	2.50	2.00	2.00	2.00	1.50	2.50	2
公民・公共	3.33	3.67	3.00	3.00	3.33	3.33	3	保健体育	2.56	3.00	2.89	2.67	2.33	2.22	8
地理	2.67	2.67	2.00	2.00	2.00	2.00	3	家庭科	3.00	2.50	2.00	2.50	3.00	2.50	2
日本史	3.33	3.33	2.67	3.00	2.00	3.00	3	芸術	2.33	2.67	2.33	3.33	2.00	2.67	3

教科別 教員自己評価平均【6つの力（資質・能力）別】

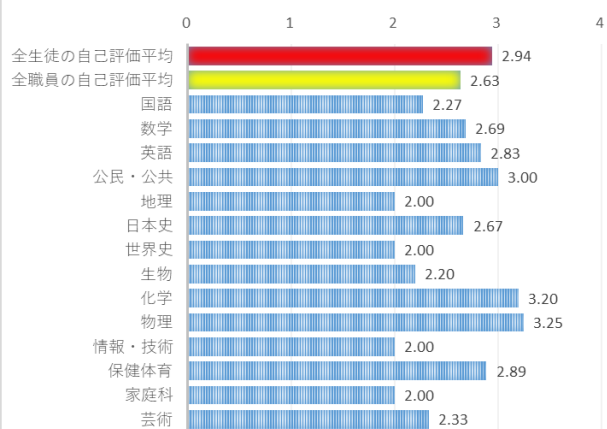
「批判的思考力」



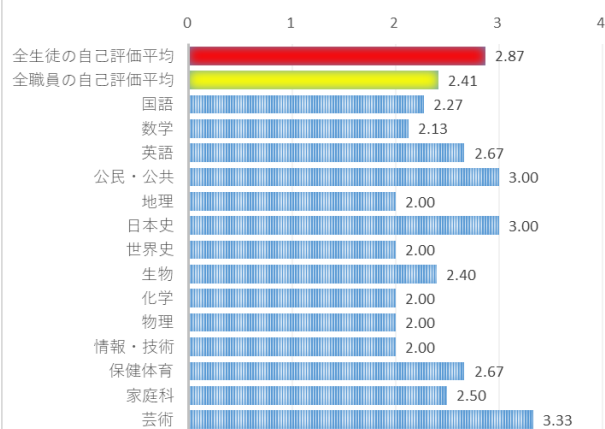
「協働的思考力」



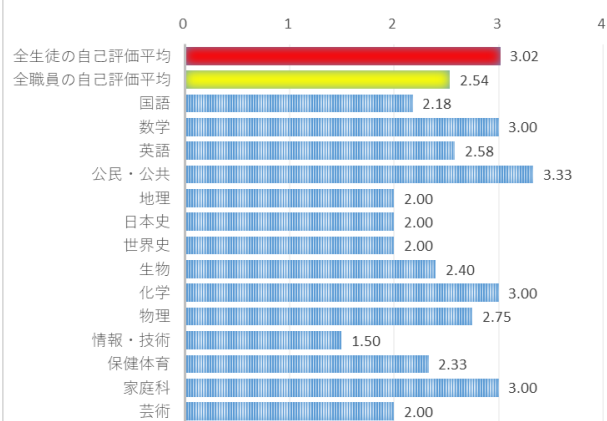
「創造的思考力」



「課題発見力」



「科学的探究力」



「表現発信力」

